

(別紙 1-1・1-2)  
2019 年度の事業報告書

2019 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人日本芸術家協会

1 事業の成果

令和 1 年度の主たる事業活動の成果として、東京都美術館の第 42 回 JAG 公募展（本展）と 2019 春季 JAG 展&小品展が事業の主展覧会である。事業の成果を推進する活動として、JAG 展は一般公募を軸に、春季展をきっかけに広く呼び掛けてきた。SNS による広報を主体に、活動内容と全出展作品の掲載を実行し、出展者の作品発表の機会を重ねてきた。会員有志による絵画教室、スケッチ会、デッサン教室など、担当する熱意あるメンバーの地道なボランティア活動により、協会の大事な普及活動基盤を支えていて、且つ地域への貢献の一翼を担っている。限られた予算の中、公募から新会員までのアプローチは今後も厳しい道程である。若い年齢の出展をすべて無料に、の方針は継続しており、6 期続いている学生グループの果敢な公募出品については、前年度にグループ出品した学生が今期単独出展をし、仲間同士が創造性を競い合い、複数の優秀な作品の出展を評価された。地味ではあるが、若い芽のパワーと活力を大事に育みたい。将来に渡り時間がかかるが、活動成果に結びつくよう努力研鑽を積み重ねていく所存である。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	活動計算書の事業費の金額 (単位:千円)
① 展覧会の開催事業	2019 春季 JAG 展&小品展。JAG 本展一般公募に応募される方の導入と自由な発想、JAG 本展では更なる展開を	(A) 4 月 9 日-15 日 (B) 横浜市民ギャラリー あざみ野 (C) 延 60 名	(D) 一般、会員 (E) 70 名	356
	第 42 回 JAG 展。公募展として一般より作品を公募し、優秀な作品を展示、賞を与えて、研鑽と次ステップのきっかけを提供する	(A) 11 月 9 日-16 日 (B) 東京都美術館 (上野) (C) 延 80 名	(D) 公募、会員 (E) 110 名	1917
② 普及事業	絵画教室 人物画制作特別企画	(A) 毎月 1 回開催 (B) 横浜市民ギャラリー あざみ野 (C) 各回 2~3 名	(D) 一般、会員 (E) 各回毎約 20 名~25 名 ※以下教材費実費等別途	21
	スケッチ会	(A) 3/7, 9/25 (B) 横浜市青葉区、子供の国、相模原市緑区、清流の里 (C) 各回 10 名~15 名	(D) 一般、会員 (E) 各回毎約 10~15 名	

↓ 次ページに

	<p>絵画教室 水彩画同好会 絵画芸術を考える</p>	<p>(A) 各教室：金曜日と火曜日（月2回） (B) 青葉区文化センター、アートファールムあざみ野他 (C) 各回3名</p>	<p>(D) 一般 (E) アートファールムあざみ野 金曜日8名 火曜日8名 青葉区文化センター 金曜日7～8名</p>	
③広報啓発事業	<p>ホームページに展覧会開催他、活動スケジュール広報、および展覧会展示全作品の写真掲載</p>	<p>(A) 2019 春季 JAG 展、第 42 回 JAG 展出品作品を掲載、過去ログ作品閲覧 (B) www.jag-ten.jp (C) 2名</p>	<p>(D) 会員、一般、公募 (E) SNS による多方面への認知、確認、応募のきっかけが、年々増えつつある。諸活動の有益なきっかけにしたい</p>	134

(別紙-2)

2019年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

2019年12月31日現在

特定非営利活動法人日本芸術家協会

科目・摘要	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)	0		
普通預金 (みずほ銀行)	2,417,651		
郵便貯金	1,151,287		
前払い費用	140,000		
流動資産合計		3,708,938	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産の部 合計			3,708,938
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	0		
会費前受金	315,000		
源泉預り金	20,198		
流動負債合計		335,198	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債の部 合計			335,198
正味財産			3,373,740

(別紙-3)

## 2019年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

2019年12月31日現在

## 特定非営利活動法人日本芸術家協会

科 目	金 額 (単位：円)		科 目	金 額 (単位：円)	
I 資産の部			II 負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金	0		預り金	0	
普通預金	2,417,651		会費前受金	315,000	
郵便貯金	1,151,287		源泉預り金	20,198	
前払い費用	140,000				
流動資産合計		3,708,938	流動負債合計		335,198
2 固定資産	0		2 固定負債	0	
固定資産合計		0	固定負債合計		0
			負債の部 合計		335,198
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	3,051,057	
			当期正味財産		
			増加額 (減少額)	322,683	
			正味財産合計		3,373,740
資産の部 合計		3,708,938	負債・正味財産の合計		3,708,938

(別紙-4)

## 2019年度 特定非営利活動に係る事業活動計算書

2019年1月1日～2019年12月31日まで

特定非営利活動法人日本芸術家協会

科 目	金 額 (単位：円)	
I 経常収益の部		
1 入会金・会費収益		
入会金	70,000	
会費	2,673,000	
利息	14	2,743,014
2 事業収益		
展覧会開催事業 (春季展)	490,000	
展覧会開催事業 (第42回JAG展)	620,458	1,110,458
経常収益合計		3,853,472
II 経常費用の部		
1 事業費		
展覧会開催事業 (春季展)	356,060	
展覧会開催事業 (42回JAG展)	1,917,594	
普及事業	21,446	
広報啓発事業	134,451	2,429,551
2 管理費		
業務委託費(会計,事務局,HP,サーバ等)	660,000	
印刷費(本部)	10,714	
会議費	13,900	
事務用品費	40,382	
通信費	197,254	
旅費交通費	5,500	
雑費	162,966	
慶弔費	10,522	1,101,238
経常費用合計		3,530,789
当期経常増減額		322,683
III 経常外収益の部		
経常外収益合計		0
IV 経常外費用の部		
1 固定資産取得支出		0
経常外費用合計		0
当期正味財産増減額		322,683
前期繰越正味財産額		3,051,057
次期繰越正味財産額		3,373,740



## 監査報告書

令和2年3月12日

特定非営利活動法人  
日本芸術家協会  
理事長 納富 誠殿

特定非営利活動法人  
日本芸術家協会  
監事 中野富夫  
監事 黒山久章  
\*捺印省略

特定非営利活動法人日本芸術家協会の平成31年度及び令和元年度(平成31年1月1日～令和元年12月31日)の理事業務執行状況及び財産の状況について監査いたしましたので、次の通り報告いたします。

### 1 監査報告

- ・理事の業務執行状況

理事の業務執行状況が、法令その他の規則等に照らして妥当か否かを検討した。

- ・財産の状況

会計帳簿等を監査基準に基づき実査し、収入と支出の整合性、計算書類の正確性を検討した。

### 2 監査意見

- ・理事の業務執行状況

理事の業務執行に、法令その他の規則、定款に反する違法、不当なものはないことを認める。

- ・財産の状況

資金収支計算書、事業活動収支決算書は、関連する法令及び通知に従い、当協会の収入と支出の状況を正しく示しており、適正であることを認める。

以上